

# 天明まちづくりセンターだより

発行/熊本市南区天明まちづくりセンター 〒861-4125 熊本市南区奥古閑町 2035 TEL223-1117 FAX223-3275

## 奥古閑1町内 パイナップル収穫祭

8月9日、奥古閑校区1町内林田自治会長宅でパイナップルの収穫祭が開催されました。

平成28年4月の熊本地震後に、林田清一自治会長、上中沖環境保全隊小山隆雄隊長、子ども会が協力し、町内の小学生の食育を目的にパイナップルの栽培を計画されました。

平成28年8月上旬に町内の7名の子どもたちが20cm程の苗を鉢に植え込みました。子どもたちは植え込んだ鉢を各家庭に持ち帰り、水やりや生育状況の管理をし、寒くなる11月から翌年の5月までは、加温栽培のナスやトマトのビニールハウスの中で育成しました。2年目となる今年3月には紫色の花が咲き、小さな実がつけました。5月からは小学生の通学集合場所に展示・鑑賞していました。

計画では、9月17日に町内の敬老会で試食会を行うことにしていましたが、8月には実が黄色く熟し、いい香りがしてきたので、予定を早め、8月9日に自治会長宅に子どもたちを集めて美味しくいただきました。



## 中無田閘門フレイパーク

8月16日、今年2回の中無田閘門プレイパークが開催されました。天気にも恵まれ、たくさんの親子でにぎわっていました。今回もカヌーやボート、川泳ぎ、釣り、弓、草スキー、ペットボトルロケットなど色々な遊びが体験できるようになっており、皆さん好きな遊びをおもいきり楽しんでいました。



## 熊本市高齢者支援センター 「ささえりあ天明」

### 移転・オープン

高齢者の皆さんの総合相談窓口「ささえりあ天明」が銭塘町2138番地2(旧ファミリーマートさん跡地横)にリニューアルしました。介護や健康についてなど何でもお気軽にご相談ください。



## 天明の歴史シリーズ7 川口校区 トロッコ列車・出荷場

第7弾「トロッコ列車」の紹介者は木村義徳さんです。

### トロッコ列車

昭和2年の大潮害により二丁港の堤防が破壊され、その修復工事が約10年間にわたって行われました。当時方丈方面に泥がたくさんあったため、旧平木橋より二丁港まで線路が引かれ、トロッコで土を運びました。堤防の山を作るため、右や左からでも土を盛られるように、線路は自由に移動ができるようにしてありました。トロッコ自体はエンジンで5~6台つないで運びましたが、ほとんどの作業が手作業でした。トロッコの大きさは5~6人用の食卓台の大きさと、当時の子どもたちはそのトロッコに乗って遊ぶのが楽しみでした。学校から帰ると工事現場に集まり、工事の合間に空いているトロッコを見つけると乗り込んで、旧平木橋から二丁港まで一直線に走らせていました。それを2~3回やると夕飯時になり、「また明日…」と帰っていききました。

### 出荷場

60~70年前、二丁港は出荷場としても盛んな場所で、主に野菜などが多く出荷されていました。船に積み込む作業はもちろん手作業で、たくさんの小学生も積荷の手伝いをしていました。数名の手渡しで船に積み込みますが、時々スイカなどわざと下に落とし、前もって下にいる子どもがそれを受け取り、後で食べていました。それが目当てでたくさんの子供たちが手伝いに来ていました。昭和10~15年頃までは、近くに大きな魚市場もあったそうです。



## 平成30年度 ジュニアボランティアスクール

8月17日、天明4校区社会福祉協議会主催のジュニアボランティアスクールが天寿園(銭塘小・奥古閑小・川口小より参加)と明和学園(中緑小より参加)で開催されました。福祉施設でのボランティア体験を通して「思いやりあふれる、優しい心」を養うことを目的に開かれており、26年目となる今年は天明地域4小学校の5・6年生25名が参加しました。児童の皆さんは、講演会やクイズラリー、配膳の手伝い、認知症サポーター養成講座、利用者の方との交流など様々な活動を体験しました。

